

あかししきかいぎいん やさしい明石をこれからも
明石市議会議員 明石の福祉のさらなる発展のために活動しています

かなおよしのぶ活動報告

2026年 冬号 市民の会

12月本会議での一般質問の内容

障害(児)者の移動支援のさらなる充実について



移動支援事業は社会生活・社会参加をする上で、非常に大切な事業である。家族の事情により通学・通所が困難となれば、結果として自宅で過ごす、または短期入所を利用せざるを得ない。あるいは長年通った事業所を辞めて、送迎付きの事業所へ変更を余儀なくされるといった現実がある。定期的な通勤・通学に対し移動支援が対象外であるが、サービス等利用計画に基づいて、さらなる支援の充実ができないか。

障害の状態にかかわらず、住まいや通所場所、働く場所の変更はご本人にとって深刻な課題です。介護者による移動支援が一時的に提供できなくなったり、場合などには、より柔軟な対応と誰一人取残さないようにすること、生活の幅を広げていけるように支援継続を是非、検討していただきたい。

災害発生時における福祉避難所のさらなる充実について

福祉避難所の周知と平常時からの連携体制強化

今年度に入り、福祉避難所の設置数が大幅に増えたが、その役割や場所などについて、まだまだ市民には周知されていないのではないか。福祉避難所は、障害者や高齢者、妊産婦など要配慮者が利用することになる。これら、要配慮者のそれぞれの特性を理解し、必要な対応や備えをするために、平常時から地域の方や福祉関係者との連携が必要ではないか。

福祉避難所における備蓄物資等のさらなる確保について

災害発生時に、福祉避難所で数日間を過ごすことを考えると食料・日用品等のほか、それぞれの要配慮者の特性に応じた備蓄物資も必要となる。医療的ケアが必要な人の場合、特に電源確保が大きな課題となる。また、要配慮者に同伴してくる支援者の食料等も必要。

さらなる備蓄物資や電気設備等などの確保をはじめ、福祉避難所同士の連携強化が必要ではないか。

様々な特性に応じた必要な物資のさらなる確保のため、次年度に向けた予算は?



じゅうじつ

あかし 明石市から

つうぶく つうしょ しえん じゅうじつ
通学・通所にかかる支援の充実について、ご家族や支援者からの要望があることは承知している。特定期間への利用集中による人材確保や財源確保などの課題があるため、制度拡充は慎重に検討する必要がある。今後は制度の趣旨を踏まえつつ、個別事情に配慮した柔軟な運用により外出支援に努めていく。

じゅうじつ

災害発生時における福祉避難所のさらなる充実について

福祉避難所の周知と平常時からの連携体制強化

危険察知やSOS発信が困難な方への支援として、平常時から地域や関係機関と連携し、個別避難計画の作成や当事者団体と連携した避難訓練を継続する。あわせて見守りや非常時の連携を強化。また、「手を貸してください」と書かれたナップサックを防災訓練等で配布し、今後も普及と効果向上に取り組む。

あかし 明石市から

要配慮者に配慮した物資確保や福祉用具供給体制の明確化を進め、非常用発電機等を整備する。あわせて福祉避難所間の連携強化を図り、関係機関と協力して、災害時に安心して避難できる体制づくりと備蓄物資の充実に取り組む。

あかし 明石市から

医療的ケアが必要な避難者に対する備えとして非常用発電機や蓄電池を確保する。付き添い支援者用の食料やベッドなどを市内の拠点となる避難所に設置していくことを計画。次年度に向け財政部局としっかりと調整しながら必要な備えの予算の確保に努めたい。



す ちいき あんぜん あんしん く かんきょう 住みなれた地域で安全・安心に暮らせる環境づくり

しない げんじょう かだいかいぜん む とりくみ 市内のスクールガードの現状と課題改善に向けての取組

かつどう
スクールガードとして活動されてい
る方々の高齢化が進み、人材確保、
継続的な活動が困難に。
今後の対応策は？

あかし
明石市から
令和7年度にオレンジタオルを導入。約1300枚を配布。結果、65人が
新規登録に。今後も広報やネット申込、メディア活用を通じて参加を促し、
地域全体で子どもの安全を見守るスクールガードの活性化を進める。



とうげこうじ ふしんしゃたいおう ちいき みまも かつどう じゅうようせい 登下校時の不審者対応や地域での見守り活動の重要性

ふしんしゃ もくげきじょうほう ひんぱん き
不審者の 目撃情報 を頻繁に聞く。
げんじょう たいあうさく ぼうしき
現状 の対応策・防止策は？

あかし
明石市から
不審者情報を警察や学校と共にし、青色パトロールや巡回強化、
防災行政無線による見守り呼びかけを行なっています。
あわせて地域連絡会議で関係者が情報共有し、地域全体で子どもの
安全確保に取り組んでおり、今後も連携を深めて継続していく。

できる範囲で子どもの見守り始めてみませんか？
お電話でのご応募、
お問い合わせは
青少年教育担当
(078-918-5057)
または各小学校まで

ネットからも
ご応募可
QRコード
QRコード



9月～12月の活動（一部をご紹介）



いずみふさほ さんぎいんぎん こっかいじじうまえ
泉房穂 参議院議員と国会議事堂前で



いすみふさほ さんぎいんぎん はしもとけいじ
泉房穂 参議院議員と橋本慧悟 衆議院議員に福祉・教育に関わる要望書をわたす



いすみふさほ さんぎいんぎん はしもとけいじ
泉房穂 参議院議員と橋本慧悟 衆議院議員に福祉・教育に関わる要望書をわたす



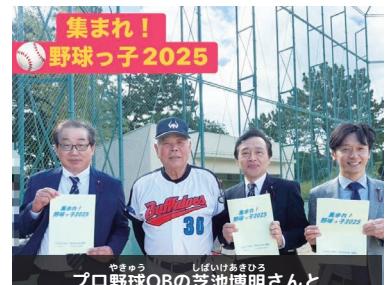
うえだ しげ やまなか しげ とよ えきだら
上田 市議、山中 市議と共に駅立



ほりかわさとし せんせい あ しえん き
堀川諭 先生にお会いして支援について聞かせていただいた



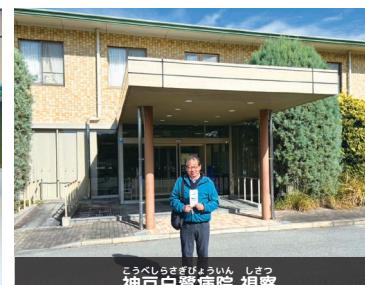
あかしょうぎょうこう ふくしか ほうしん
明石商業高校 福祉科訪問



やきゅう しばいけあきひろ
プロ野球OBの芝池博明さんと



こうべだいがく ふくしょく とくべつしえんがっこう うんどうかい
神戸大学 付属 特別支援学校 運動会



こうべしらさきひょういん しさつ
神戸白鷺病院 視察



あかしボランティアフェス

かつどう これからの活動について



山手台会館での個人報告会

ひび かつどう こじんほうこくかい つう ちいき こえ きき しょう
日々の活動や個人報告会を通じて地域のお声を聞きながら、障が
いのある方や高齢者、子どもを含む誰もが安心して暮らせるまちづ
くりを目指し、福祉・防災・交通・教育・地域コミュニティなどの
課題に引き続き取り組んでいきます。



かなおよしのぶ

〒674-0055 明石市大久保町緑が丘25-8

TEL (090)6669-2810 mail kanaofukushi@gmail.com

ホームページ、SNSから情報を発信しています
<https://kanaofukushi.jp>

かなおよしのぶ

検索

